

第109回 GIST セミナー

エネルギー転換と重要鉱物資源-米国の取り組みと日本-

講演者:

ミッシェル・フォス博士



フェロー：エネルギー・鉱物・材料
エネルギー研究センター、 ベーカー公共政策研究所
ライス大学、 ヒューストン、 テキサス州、 米国

- ◆ 日時： 2023年4月28日（金）18時00分～19時30分(開場 17時30分)
- ◆ 場所： 政策研究大学院大学(GRIPS) 5階, 講義室M
東京都港区六本木 7-22-1 <https://www.grips.ac.jp/about/access/>
- ◆ 主催： GRIPS 科学技術イノベーション政策プログラム(GIST)
- ◆ 言語： 英語
- ◆ 概要：

化石燃料から再生可能エネルギーなどへのクリーンエネルギー転換は、リチウム、ニッケル、コバルトなどの重要鉱物資源の大幅な需要増をもたらす。本セミナーでは、ライス大学ベーカー研究所で重要鉱物資源に関する調査研究を主導し、米国議会証言などしているミッシェル・フォス博士が、重要鉱物資源の役割とエネルギー転換における課題、特に輸入依存性やESG(環境・社会・ガバナンス)との関係も含めて講演する。その際に、供給安定性(セキュリティ)とESGに関しては、重要鉱物資源を必要とする「新エネルギー」が既存のシステムだけで十分には供給されないことを、エネルギー情勢全体を幅広く見て理解しなければならないことの背景を説明する。

講演の中では、以下の点の重要性を指摘する。

/鉱物資源と材料の逼迫性は、関係者の視点に依存すること。地域や利用者ごとの代替エネルギーの利用可能性が異なること、鉱物資源ごとの需要度も異なることなど。

/エネルギーの選択の際には、自国への供給安定性(セキュリティ)、エネルギーシステム、経済への影響への考慮が必要なこと。その際に、供給安定性の定義についても、リスク、不確実性、緩和可能性、手段などの複雑な要素を見なければならないこと。

/ESGに関するリスクが、特に鉱物資源に関する鉱山開発と製造プロセスで増加していること。鉱山開発と製造プロセス(精錬等)は、安全で、かつ環境にやさしい状態、ベストプラクティスや法令遵守で進められているにも拘わらずであること

彼女は、G20会合で招待スピーチをしたことがあり、その中で、統一的な重要鉱物指標の作成、重要鉱物資源の情報に関する透明性確保、技術協力の推進、重要鉱物資源の採取や回収のベストプラクティスの共有(米国国務省によるエネルギー資源管理イニシアティブ(ERGI)など)を提言している。今年、日本がG7サミットを主催することから、彼女のG7に向けての提言も期待したい。

◆ 講演者の略歴：

ミッシェル・フォス博士は、米国テキサス州ヒューストンのライス大学にあるベーカー公共政策研究所(元米国国務長官であるジム・ベーカー氏が主宰する研究所)のエネルギー研究センターのエネルギー・鉱物資源・材料担当のフェローとして、2018年から同研究所の重要鉱物資源に関する調査研究を主導している。彼女は、40年以上に亘り、石油、天然ガス(特にLNG)、電力市場などのエネルギーと環境に関する研究やコンサルティング等に関する主要なポジションを歴任してきた。1995年～2018年まで、テキサス大学及びヒューストン大学でエネルギー経済研究所の所長として石油、天然ガス、電力市場、重要鉱物資源等に関する研究を主宰。自身の研究所における調査研究とともに、米国エネルギー省、同省エネルギー情報管理局、世界銀行、テキサス州政府などのプロジェクトも主導。その間に日本貿易振興機構(JETRO)等日本の機関との共同研究も実施。また、彼女は、現在も引き続き、米国の大学と企業とのLNGに関するコンソーシアムを主宰している。彼女は、元国際エネルギー経済学会会長であるとともに、以前に北米エネルギー経済学会会長も務め、現在も北米エネルギー経済学会のシニアフェローである。ミッシェル・フォス博士は、ルイジアナ大学で学士(資源)、コロラド鉱山大学で修士(資源)、ヒューストン大学で博士号(エネルギー経済)を取得している。

◆ プログラム：

18:00-18:05 講演者紹介 (根井 寿規 政策研究大学院大学教授)

18:05-19:05 ミッシェル・フォス博士によるご講演 (60分)

19:05-19:30 質疑応答 (25分)

◆ 備考：

・本セミナーは対面で開催します。体調不良時には、新型コロナウイルス感染症を疑う症状かどうかにかかわらず来校をお控えください。

・コロナの状況によっては、キャンセルされることがあります。予めご了承下さい。

◆ 申し込み：

参加ご希望の方、または今後のGISTからのご案内を希望される方は、2023年4月26日（水）17時までに下記登録フォームからお申し込みください（会場の収容人数の都合から、先着70名までとなります）。

<https://forms.gle/XoigtgyqHgiQA4EEX7/>

登録フォームにアクセス出来ない場合は、下記を明記の上、gist-ml@grips.ac.jp

宛てにメールにてお知らせください。

1. お名前、2. ふりがな、3. ご所属、4. お役職、5. ご連絡先（E-mail）

※ 1、3、5は必須です。